



2023年8月9日

各 位

会社名 永大産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 枝園 統博
(コード番号：7822 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員 西岡 秀晃
(TEL. 06-6684-3000)

敦賀事業所パーティクルボード工場の素材工程の閉鎖並びに 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

2023年5月13日に当社敦賀事業所のパーティクルボード工場の素材工程（以下、敦賀PB工場素材工程）にて発生した火災事故におきまして、亡くなられた社員のご冥福を心よりお祈りするとともに、ご遺族の方に対し心よりお悔やみ申し上げます。また、火災事故により負傷された方々にお見舞いを申し上げますとともに、近隣住民の皆様、関係当局、取引先をはじめとする多くの方々に多大なるご迷惑、ご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。さらに、敦賀PB工場素材工程の火災事故と同日に、連結子会社であるENボード株式会社にてボイラー付属設備の一部であるオイルクーラー及び周辺の設備、電気配線が焼損する火災事故が発生し、人的被害はなかったものの、6月26日の生産再開まで1ヶ月強の稼働停止となり、取引先各位には多大なご迷惑、ご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社は、このたびの2件の火災事故を受け、当社グループ全体としてのPB事業の方向性、将来のありべき姿について議論を重ねてまいりましたが、本日開催の取締役会におきまして、被災した敦賀PB工場素材工程を閉鎖するとともに、残る化粧工程につきましては、ENボード株式会社をはじめとするグループ各社を含めた外部から素材PBを効率的に調達し、生産を継続することについて決議いたしました。また、このたびの火災事故による損失を特別損失として計上するとともに、2023年5月12日に公表した業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、損傷した資産等に付保している火災保険による補償額につきましては保険会社の調査中であるため、特別利益としては織り込んでおりません。

記

1. 敦賀PB工場素材工程の閉鎖について

(1) 閉鎖の理由

火災事故で大きく損傷した建屋や設備につきましては、復旧にかかる期間、投資額を含めた投資採算性及び当社グループとしての市場への供給体制等について検討を重ねてまいりました結果、誠に残念ながら復旧を断念し、敦賀PB工場素材工程の閉鎖を決定いたしました。なお、素材PBに化粧貼りを行う化粧工程につきましては、火災事故の影響を受けていないため、ENボード株式会社をはじめとするグループ各社を含めた外部から素材PBを効率的に調達し、今後も生産を継続いたします。

(2) 閉鎖スケジュール

2023年8月末予定

(3) 従業員について

従業員につきましては原則として当社グループ内での配置転換を行う予定です。

2. 特別損失の計上について

(1) 火災事故による損失の計上について

敦賀P B工場素材工程及びE Nボード株式会社の火災事故において、災害による損失として967百万円を第1四半期の特別損失に計上いたします。災害による損失には、第2四半期以降に見込まれる支出に備えて計上する災害損失引当金繰入額178百万円を含めておりますが、現時点で合理的に見積もることが可能な範囲の見積額であります。また、損傷した資産等には火災保険を付保しておりますが、補償額につきましては保険会社の調査中であります。なお、敦賀P B工場素材工程の閉鎖に伴い発生する損失額は軽微であるため、災害による損失に含めて計上しております。

3. 業績予想の修正について

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	75,000	△100	△300	△200	△4.53
今回修正予想 (B)	72,000	△300	△500	△1,100	△24.89
増減額 (B-A)	△3,000	△200	△200	△900	—
増減率 (%)	△4.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	69,787	△1,143	△1,309	△1,104	△24.98

(2) 修正の理由

当社は、2023年6月6日に開示しました「当社敦賀事業所及びE Nボード株式会社（連結子会社）における火災事故に伴う2024年3月期通期連結業績予想の取扱いに関するお知らせ」におきまして、2024年3月期第1四半期の決算発表の際に、取り下げを含めた業績予想の修正を行う旨を開示いたしました。火災の要因につきましては、現在も関係当局による調査が継続されておりますが、火災事故による通期連結業績への影響額の精査に一定の目処が立ちましたので、現時点で入手可能な情報や業績動向等に基づき、2024年3月期通期連結業績予想を修正いたします。

修正後の業績予想につきましては、主力の住宅資材事業が堅調に推移しておりますので、前回発表予想との差異はすべて木質ボード事業で発生した火災事故による影響であります。具体的には、売上高の減少額3,000百万円は、火災事故による生産停止の影響及び敦賀P B工場素材工程の閉鎖によるものであります。営業利益につきましては、木質ボード事業の売上高の減少が大きく影響しており、これに加えて素材P Bの外部調達による売上総利益率の悪化や減価償却費の減少等の売上原価の増減要因を加味した結果、200百万円の減少見込みとなりました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記2.に記載の特別損失を織り込んでおります。但し、損傷した資産等に付保している火災保険による補償額につきましては保険会社の調査中であるため、特別利益としては織り込んでおりません。このため、補償額が確定した時点で特別利益の計上及び業績予想の修正について開示すべき事項が発生した場合は、速やかに開示いたします。

今後は、ENボード株式会社を早急に軌道に乗せるとともに、火災事故の影響による木質ボード事業の損失を主力の住宅資材事業にて補填するべく、売上高の更なる拡大と収益性の向上に取り組んでまいります。

(注) 本資料の予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上